

事務事業名	民生委員・児童委員活動事業		所属部局	保健福祉部	単位番号	5009				
	<input type="checkbox"/> 実施計画事業		所属課室	福祉総合相談課	課長名	小林 千江				
			所属担当	地域福祉担当	担当者名	小林 徳男				
基本政策	基本計画	IV 快適で心のかよいあう都市づくり	予算科目	会計 01	名称 一般	款 03	項 01	目 01	細目 020	細々目 10
政策	計画体系	17 社会福祉の充実	事業区分	<input type="checkbox"/> 国の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 施設等維持管理事業 <input type="checkbox"/> 県の制度による義務的事業 <input type="checkbox"/> 補助金交付事業 <input type="checkbox"/> 市の制度による義務的事業 <input checked="" type="checkbox"/> その他の事業 <input type="checkbox"/> 義務化されている協議会等の負担金						
施策	27 地域福祉の充実									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 15 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)	法令根拠		民生委員法						
事務事業の概要	事業の内容・・・期間限定複数年度事業は次年度以降3年間の計画内容も記載 民生委員児童委員の活動に対し充実強化するため、費用弁償をする 14地区会長 60,000円× 14人 / 14地区副会長 57,000円× 14人 他の委員 44,000円× 148人 県民児協役員研修、地区役員県外研修負担金 選時(任期3年目)時は推薦会等を開き県へ推薦し、厚生労働省より委嘱される。			事業費の主な内訳 (25年度 決算見込) 項目(細節) 金額(千円) 項目(細節) 金額(千円) 費用弁償 8,143 消耗品費 438 印刷製本費 13 会議研修等参加負担金 170 計 8,764						

1 現状把握(DO)

(1) 事務事業の目的と目標

① 活動	25年度活動実績 民生委員・児童委員の活動に対し費用弁償・研修負担金を支給。研修会の開催。 26年度活動予定 民生委員・児童委員の活動に対し費用弁償・研修負担金を支給。研修会の開催。	⇒	⑤ 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 アイウ ア 民生委員の手当額 円 アイウ
② 対象(この事務事業は誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等	民生委員児童委員	⇒	⑥ 対象指標(対象の大きさを表す指標)数字は記入しない 名称 単位 アイウ ア 民生児童委員の数 人 アイウ
③ 意図(この事務事業により対象をどのような状態にしているのか、どのように変えるのか)	民生委員児童委員の活動の充実	⇒	⑦ 成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 アイウ ア 民生委員全員の活動日数 日 アイウ
④ 上位目的(どのような結果に結び付けるのか)	民生児童委員の活動の活発化により地域福祉の推進がより図られる	⇒	⑧ 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)数字は記入しない 名称 単位 アイウ ア 民生委員に相談した人の満足度 % アイウ

(2) 事業費・指標の推移

年間トータルコスト	事業費	財源内訳	単位	23年度 (決算・実績)	24年度 (決算・実績)	25年度 (決算見込・実績)	26年度 (予算・目標)	27年度 (計画・目標)	28年度 (計画・目標)	最終年度 (トータルコスト・目標)
			千円							
活動指標	活動指標	国庫支出金	千円							
		県支出金	千円							
		地方債	千円							
		その他	千円	512	256	7,895	8,294			
		一般財源	千円	7,919	8,685	869	675			
		事業費計(A)	千円	8,431	8,941	8,764	8,969	0	0	0
		正規職員従事人数	人	3	3	3	3			
		延べ業務時間	時間	160	160	160	160			
		人件費計(B)	千円	728	728	728	728	0	0	0
		(A)+(B)	千円	9,159	9,669	9,492	9,697	0	0	0
活動指標	円	8,150,000.0	8,150,000.0	8,150,000.0	8,150,000.0					
対象指標	人	176.0	176.0	176.0	176.0					
成果指標	日	17,548.0	17,534.0							
上位成果指標	%									

(3) この事務事業を取り巻く状況(対象者・社会状況等)の変化、市民意見等

① この事務事業はいつ頃どんな経緯で開始されたのか?	民生委員は民生委員法に基づき、社会奉仕の精神を持って、常に住民の立場に立って相談に応じ、及び必要な援助を行い、社会福祉の増進に努めることを任務として市町村の区域に配置された。
② 事務事業を取り巻く状況は開始時または5年前と比べてどう変化しているか? また、今後の予測は?	少子高齢化や核家族化が進展する中、高齢者や児童等への虐待や孤立の問題、消費者被害の問題など、多様な生活問題が顕著化しており地域を担当する民生委員の役割はますます重要である。
③ 事務事業に対して関係者(市民、事業対象者、議会等)からどんな意見・要望が寄せられているか?	民生委員はそれぞれの世帯数に応じて民生委員の定数を定めている。しかしなり手不足や職務の多様化から3年に一度の改選時には、推薦する区長会の方はかなりご苦労をされている。

(4) 改革改善の取り組み状況

① 改革改善の取り組み実施は?	<input checked="" type="checkbox"/> 取り組みしている ⇒【内容!】 <input type="checkbox"/> 取り組みしていない ⇒【理由!】
② これまでの改革改善の取り組み状況・経過(取り組みしていない場合はその理由)	民生委員の職務の範囲は広がっており求められる能力も高くなり民生委員のハードルを上げる形となっており若い者のなり手不足となっている。年齢要件など推薦要件の緩和などを行っているがますます不足傾向となっている。民生委員の職務や人数等見直しも必要になってきている。
③ H 25年度に実施した改革改善の内容	民生委員児童委員研修

事務事業名	民生委員・児童委員活動事業	所属部	保健福祉部	所属課	福祉総合相談課
-------	---------------	-----	-------	-----	---------

2 評価(Check1)担当者による事後評価(複数年度事業は途中評価)

目的 妥当性 評価	① 政策体系との整合性 この事務事業の目的は市の政策体系の施策に結びつき、貢献しているか？意図が上位目的に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 結びついていない(見直し余地がある) ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている ⇒【理由↓】 民生委員児童委員の活動の活性化を図ることは、地域で支援を必要としている人たちが住みなれた地域で、安心して暮らせるようになるため、地域福祉の充実につながる。
	② 公共関与の妥当性 この事務事業を税金を投入して市が行わなければならないのか？ 民間やNPO、市民協働に移行することは可能か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である ⇒【理由↓】 民生委員児童委員は地方公務員法第3条第3項第2号により規定する非常勤の特別職の地方公務員である。民生委員児童委員の適格な選任事務等は市がおこなわなければならない。また、民生委員児童委員の公平な活動を支援するためには、市が行うのが妥当である。 事務事業の全部もしくは一部を外部に移行することが可能である。 <input type="checkbox"/> 民間・NPO <input type="checkbox"/> 市民協働
	③ 維持・継続の妥当性 現状の対象と意図、成果から考えて、この事務事業を将来にわたり、維持・継続していくことは妥当か？目的や事業の必要性を見直す余地はあるか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である ⇒【理由↓】 民生委員法に基づき設置されている委員の活動事業である。
有効性 評価	④ 成果の向上余地 今後さらに事務事業の成果を向上させることはできるか？できない場合は何が原因でできないのか？	<input type="checkbox"/> かなり向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> ある程度向上余地がある ⇒【理由↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由↓】 民生委員児童委員は改選になったばかりなので、研修を行うことで民生委員活動による地域福祉の成果の向上は見込める。
	⑤ 類似事業との統合・連携の可能性 類似した目的を持つ事務事業が他にあるか？類似事務事業がある場合、その事務事業との統合や連携を図ることはできるか？	<input type="checkbox"/> 類似事務事業がある ⇒(類似する事務事業の名称を記入↓) <input type="checkbox"/> 統合・連携ができる ⇒【理由と具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input type="checkbox"/> 統合・連携ができない ⇒【理由↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 類似事務事業がない
	⑥ 休止・廃止した時の影響及び休止・廃止の可能性 この事務事業を休止・廃止した場合影響はあるか？また成果から考えて、休止・廃止することはできるか？	<input type="checkbox"/> 影響なし <input type="checkbox"/> 休止・廃止ができる <input checked="" type="checkbox"/> 影響あり ⇒【理由と影響の内容↓】 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止できない ⇒【理由↓】 民生委員の活動が困難になると、地域福祉の衰退につながる。民生委員法に基づき行われているため、この事業を廃止・休止することはできない。
効率性 評価	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費(コスト)を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 事業費のほとんどが、費用弁償と研修費である。
	⑧ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費を削減できないか？(事業のやり方の見直しによる業務時間の削減や臨時職員対応や外部委託による削減はできるか？)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由↓】 担当者も兼務で事務をおこなっているため、削減の余地はない。
公平性 評価	⑨ 受益機会・受益者負担の適正化余地 事務事業の内容が一部の受益者に偏っていないか？受益者負担を見直す必要はないか？公平公正か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由・具体案↓】 ⇒ 3評価(Check2)・4今後の方向性に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由↓】 事業の内容は、特定の団体、個人となるが、その団体から受ける益は全住民対象となる。

3 評価(Check2)担当課管理者による評価結果と総括

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 1次評価の総括(事務事業を実施した結果を振り返り気づいたこと、課題、今後の方向性等について)
① 目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ② 有効性 <input type="checkbox"/> 適切 <input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり ③ 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④ 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	市全体で176人の民生委員・児童委員がいる。3年1回の改選があり25年12月に改選された。3分の2が新しい方になり、これまでの地区活動が停滞する可能性もあるため、早期に研修を実施し、身近な地域福祉の担い手になって欲しい。また、行政・社協・地域の民生委員・児童委員さん方と本市の地域福祉向上の為に検討会を開催していきたい。

4 今後の方向性(事務事業担当課案)(PLAN)

(1) 今後の事務事業の方向性(Check1の結果から定める)・・・複数選択可	(3) 改革・改善による方向性																					
<input type="checkbox"/> 廃止(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> 事業統合・連携(有効性⑤の結果) <input type="checkbox"/> 公平性改善(公平性⑨の結果) <input type="checkbox"/> 休止(目的妥当性①、②、③の結果) <input checked="" type="checkbox"/> 成果向上(有効性④の結果) <input type="checkbox"/> 現状維持(全評価項目で適切) <input type="checkbox"/> 必要性検討(目的妥当性①、②、③の結果) <input type="checkbox"/> コスト削減(効率性⑦、⑧の結果)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト水準</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果水準</th> <th>向上</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> </table> ※ 廃止・休止の場合は記入不要			コスト水準			削減	維持	増加	成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				コスト水準																		
		削減	維持	増加																		
成果水準	向上	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	維持	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
	低下	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>																		
(2) 改革改善案について																						
① 民生委員・児童委員の役割について原点にもどり、意識付けを行っていく。 ② 14地区の特色を生かした活動が行えるように支援をしていく。 ③ 第3次地域福祉計画策定の過程において、民生委員・児童委員さん方に地域の福祉課題等について共有できる場づくりをする。																						
(4) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策	(5) 事務事業優先度評価結果 平成25年度																					
① 全体・14地区毎の研修会の開催 ② 地域福祉計画策定への参画等(市) ③ 地域福祉活動計画策定への参画等(社協)	<table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td>①</td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td>⑫</td> </tr> </table>	成果優先度評価結果	①	コスト削減優先度評価結果	⑫																	
成果優先度評価結果	①																					
コスト削減優先度評価結果	⑫																					